



企画展示「松川滋安と揆奮場」が まもなく始まります

花巻市共同会館展 ぐるっと花巻再発見！～イ・ハートブの先人たちに～

Jian MATSUKAWA
KIFUN-JYO

2019 2020
12/7(土) ▶ 1/26(日)

開催時間 8時30分～16時30分
休館日 2019年12月28日～2020年1月1日
入館料 一般/350円(300)円
高・学生/250円(200)円
小・中/150円(100)円

関連イベント

- 学芸員講演 「松川滋安に見る松川滋安」
- ギャラリートーク 「揆奮場」

花巻市博物館

松川 滋安と

揆奮場

文武の渾身「揆奮場」を設立するために奔走した、盛岡藩花巻御給人・松川滋安の生涯を振り返る展示を行います。

松川滋安は、花巻御給人という武士の家に生まれました。100石の高知の家ではありましたが、幼くして父を亡くし難病を患うなど苦難の人生を歩みました。それでも、勉学に熱心で20歳のころには先生と呼ばれるほどになりました。

滋安は、花巻地方の文武教育が振るわないことを嘆き、学校を設立して花巻地方の教育を振興させようと志しました。

しかし、盛岡藩には花巻の地に学校を設立するだけの財力がありませんでした。

すると滋安は、魚問屋の経営を支援し、資金を蓄え、人々の協力を得て文武の学校を建設することを藩に願い出ました。

そして、1855年に文学教場と武芸道場が竣工されました。1860年には「揆奮場」と命名されて藩に献上されました。以後この揆奮場は、花巻城下で文武教育の中心となっていきました。

「松川滋安と揆奮場」は、12月7日(土)から始まり、来年の1月26日(日)まで開催されます。花巻の教育振興に尽くした松川滋安とはどんな人物だったのか。そして、揆奮場では、どんな教育がなされていたのかを、花巻市内の小中学校に勤務する教職員のみなさんに、是非、見ていただきたいと思ひます。

博物館見学や出前授業の後は

10月も多く、多くの学校から、博物館見学や出前授業依頼がありました。大変ありがとうございました。博物館では、次の見学や出前授業の進め方の改善のために「花巻市博物館 見学・出前授業のまとめ」の提出をお願いしております。用紙は、花巻市のホームページからダウンロードできますので、授業後は記入の上、提出ください。Faxで送ってくださっても大丈夫です。よろしくお願ひします。

博物館見学と出前授業の 学校の紹介

10月後半に花巻市博物館を見学した学校や、
出前授業で訪問した学校を紹介します。

10月24日(木) 13:00~15:25

宮野目小学校3年生

2つある学級の片方の学級が常設展示と企画展示(どうぶつ集合!!)を見学し、その間、もう一方の学級は講座室で「昔の道具と暮らし」の授業を受けました。



10月28日(月) 9:15~11:30

花巻小学校5年生

花巻小学校は、総合的な学習の時間の単元「とびだそう!あとどころ」の第2回目の学習として、花巻市博物館の常設展示を花巻城の学習を中心に見学を行いました。

また、講座・体験学習室で江戸時代の日本地図や参勤交代の行列の様子を表す屏風、昭和時代の岩手県の地図なども見学しました。



10月31日(木) 14:00~15:00

笹間第一小学校6年生

1時間の中で、常設展示と企画展示の両方を見学しました。学級が2つのグループに分かれ、交代で常設展示見学と企画展示見学を行いました。



今年度の博・学連携研究委員会の先進施設視察研修を10月30日(水)に開催しました。詳しい様子等は、「ふくろう192号」でお伝えします。